



2024年度 日翔会入職式・湖山医療福祉グループ合同入職式

4月1日、医療法人社団日翔会、社会福祉法人日翔会の入職式を行いました。今年
 は介護福祉士、社会福祉士、理学療法士、作業療法士の8名の仲間を迎えることが
 できました。

初めにグループの湖山代表からのお祝いのメッセージを視聴した後、原田本部長より
 一人ひとりに辞令が交付されました。また、入職者よりどんな社会人になりたいか
 抱負を話し4日間の研修に入りました。

4月15日は松江市にある医療法人社団水澄み会の事業所、松江センターアゼリアに
 て湖山医療福祉グループ合同入職式が行われ、グループの西日本エリア各法人に入職
 をした職員20名が集まりました。湖山代表、各法人の理事、事業部長よりお祝いの言
 葉があり、その後、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、認知症の人や家族を手
 助けできる資格を取得するため、認知症サポーター養成講座を受講しています。

今年の日野、米子、倉吉の事業所に配属になりました。大切な仲間として一緒に頑
 張っていきたいと思います。

(今倉慎吾)

新人研修

4月1日の入職式後からは新人研修を行いました。コンプライアンス、感染対策、介護技術、救急救命法等、医療人、福祉人としての重要なことを座学、実技で4日間学びました。最終日はマンダラチャートを使用し自身で何ができるのか、何をするのかについて目標を具体的に作成し意気込みを発表しました。10月にはグループで新卒新入職員を対象にディズニーランド、ディズニーシーでの接遇研修があります。配属の事業所にて研修で学んだことを活かし目標が達成できるようサポートをしていきたいと思えます。

(今倉慎吾)



趣味を活かして

おしどり荘では職員の趣味や特技を活かして行事を企画する取り組みを行っています。その一つを紹介します。多肉植物を育てるのが大好きな職員がお客様と寄せ植えを楽しんだ時のものです。完成した寄せ植えは水やりをしながら、大切にお世話をしてきました。そろそろ植え替えの時期。また近いうちにかわいい作品を作る予定です。今後も職員の得意分野を活かしお客様と楽しみたいと思います。

(高橋澄子)



太鼓の達人でレクリエーション

4月25日おしどり荘通所リハビリにて、太鼓の達人を使ったレクリエーションを実施しました。日本アクティビティ協会が認定する、健康ゲーム指導士の資格を取得した職員を中心に、ゲームを行いました。皆様時間を忘れてしまうほど、夢中になって太鼓を叩いておられました。レクリエーション終了後には、「やってみたいと思っていたから出来て良かった。」、「またしたい!」と楽しんでいただく事が出来ました。今後も、普段のレクリエーションに加え、ゲーム感覚で体を動かしていただく時間を設けて、心も体も元気いっぱいでお過ごし頂けるよう取り組んでいきます。

(福田愛)



季節の行事



春になり、がじか荘から見える桜並木も満開になりました。春の風を感じながら桜と一緒に今年も記念撮影を行いました。「綺麗なあ」「やっぱり、桜はいいね」と自然と笑顔が溢れ、素敵一枚になりました。4月20日には季節のおやつで昔ながらの「桜もち」作りを行いました。役割分担で桜の葉の準備係り、生地に係り、餡子の係りと皆さん協力しながら完成。「ピンク色がいいね」「孫に作ってやろう」と会話も弾んで美味しい桜もちに1個2個と手が伸びていました。賑やかで楽しいおやつの時間を過ごして頂きました。

(梶原百合子)



花見散歩

3月の終わりから4月の初めにかけて桜が満開となり、花見散歩に出掛けました。満開の桜を見て「ようけ咲いてきれいなー。」と花見を堪能されました。風がまだ冷たく肌寒く感じましたが、外の風にあたり春の訪れを感じておられました。いちちょうの木からも満開の桜の花がきれいに見えて、毎日花見を楽しまれていました。

来年も楽しみに待っていたと思います。

(宇山亜由美)



お花のカード作り

4月下旬、お客様お一人おひとりに「お花のポップアップカード」を作っていただきました。最初にお好きな色の折り紙を4枚ずつ選び、ハサミやのりを使って「切る・塗る・貼る」といった手作業を繰り返し行いました。始めは「これがお花になるの?」と不思議に思われるお客様もいらっしゃいましたが、作業を進めるにつれて「ああ、こうするのね」と言って黙々とカード作りに取り組んでいらっしゃいました。今後も、お客様に楽しんでいただけるような季節の作品を考えてまいります。

(土江あみ)



ご家族と一緒に誕生日をお祝い

特養あいごでは、90歳を超えられる方が多くおられます。今年度の取り組みとして、感染症予防対策を取りつつ、年に一度の大切な誕生日をご家族と一緒に祝いしようという目標を挙げました。4月は3組のご家族が来荘され、ご本人、ご家族で楽しい時間を過ごされました。

併せて、ご自宅への外出もお手伝いさせていただいており、帰られた方は何年振りかの我が家に感激の涙を流されていました。感染症が心配ですが、制限がある中での時間で、家族との時間や外出が出来るよう支援したいと思います。

(山本香織)



あいご
Instagram



